JA全農ぐんま

食と農を未来へつなぐ

県本部通信 Monthly Zen-noh Gunma

7
2023 July
No.254

©群馬県ぐんまちゃん

This month's photo

タマネギ（JAはぐくみ管内）

Contents

事業のうごき
JAピックアップ！
インフォメーション
アートクッキング
がんばってます！
花木流通センター便り

ZENNOH_GUNMA

JA全農ぐんま
公式インスタグラム
情報発信中!
ぜひご覧ください

食とあゆむプロジェクト
私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

畜産農産部

◐酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○後継牛の計画的供給
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
（優良ET卵産子の活用促進）

◐米麦特産課

○令和４年産民間流通麦引取推進
○令和５年産民間流通・ビール大麦集荷推進
○令和６年産民間流通麦播種前契約推進
○「麦とろ麺」特別推進（推進目標 5,000ケース）
令和５年７月１日～９月末日
○こんにゃく推進セット夏期特別推進
○こんにゃく荒粉・製粉販売推進（入札の実施）

園芸部

◐園芸販売課

○共計ホウレンソウ販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味ニラ販売　（周年）
○共計生梅販売　（６月末日迄）
○共計ブリックスナイン販売　（６月末日迄）
○赤じそ販売　（６月末日迄）
○共計県統一規格キュウリ販売　（７月末日迄）
○共計バンダム販売　（７月末日迄）
○共計にがうり販売　（９月末日迄）
○共計県統一規格露地ナス販売　（11月末日迄）

◐園芸総合対策課

○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取り組み支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

◐園芸資材課

○夏用出荷資材予約・当用推進
（キャベツ・トマト・ナス他）
○青果物予冷庫推進（パナソニック）
○ネポン暖房機第２期推進（第２期・７～９月）
○廃プラスチック適正処理推進
○秋まき用種子推進
（ブロッコリー・ホウレンソウ・キュウリ他）

生産資材部

◐肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○水稲農薬当用推進
○園芸肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

◐担い手推進課

○大規模・系統未低利用生産者への推進支援
○ＪＡの出向く体制強化支援

◐施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

◐生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○上州もみきりうどん　（６～７月）
○全農ミートフーズお中元ギフト・関連商品推進
（6～8月）
○ＪＡタウン取扱品目拡大

◐葬祭センター

○ペット火葬推進　（周年）
○墓石事業取扱拡大推進　（周年）

◐石油課

○ＱＲ決裁キャンペーン（PayPay）　（６月～８月）

◐ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～３月）
○ガス器具推進　（４月～12月）
○ＪＡでんき農畜産物プレゼントキャンペーン
（７月～２月）

群馬農協チキンフーズ 新北橘農場竣工式

（株）群馬農協チキンフーズは５月10日（水）、渋川市北橘町に完成した鶏舎の竣工式を執り行いました。当日はチキンフーズ役職員や当県本部役員、群馬県職員、関連会社役員らが出席しました。木造平屋建て約700平方メートルの鶏舎４棟を備えた農場は年間延べ20万羽の生産ができ、当県本部運営委員会の大澤副会長は「生産基盤の強化を推進する施設となる」と期待を込め挨拶されました。

品質向上に向けて ビール大麦圃場巡回

５月10日（水）、米麦特産課は県内圃場でビール大麦作況調査を行い、ビール会社担当者や県・ＪＡ職員、中央会職員ら35人が参加しました。ＪＡ邑楽館林管内２圃場とＪＡ佐波伊勢崎・ＪＡ前橋市管内の圃場計４圃場を巡回し、作柄・品質の確認や予想収穫量などの情報を共有し、各圃場において概ね順調な生育であることを確認しました。

全農杯全日本卓球選手権大会

５月14日（日）、前橋宮城体育館で「2023年全農杯全日本卓球選手権大会群馬県予選会」が開催され、105人の子供たちが出場しました。当県本部は子ども達の未来の夢を応援するため全日本卓球選手権大会に特別協賛し、出場者全員に「こんにゃくゼリー・レンジアップごはん」、各部１位から３位の入賞者へ副賞として群馬県産米「鶴の舞５キロ」等を贈呈しました。県予選を勝ち抜いた選手は７月に神戸で開かれる全国大会に出場します。

コンプライアンス推進 全体職員研修会

５月15日（月）、コンプライアンス推進課は「令和５年度コンプライアンス推進全体職員研修会」をＪＡビル大ホールで実施しました。伊藤本部長の挨拶ののちに、日本産業カウンセラー協会　山口佳子氏による「ハラスメント防止対策研修」の講演が行われました。ハラスメント発生の背景や防止策、職場でのコミュニケーション方法について、事例を踏まえながらわかりやすく講義していただき、職員全体にコンプライアンス意識の徹底が図られました。

肥料・農薬・資材基礎研修会

５月17日（水）肥料農薬課は「肥料・農薬・資材基礎研修会」をＪＡビルで開催し、各ＪＡ職員や当県本部職員ら28人が参加しました。研修会では、肥料・農薬・資材についての基礎的な内容の講習が行われ、参加者は講義を受けながら熱心にメモを取るなどし、生産者ニーズにあったそれぞれの肥料農薬や農業資材を提供できるよう基礎知識を習得しました。

ＪＡ利根沼田でレタス収穫体験

５月20日（土）、ＪＡ利根沼田・コープぐんま・コープデリ連合会・ＪＡ全農青果センター（株）東京センター・当県本部と共催でレタスの収穫体験が行われました。当日は、８組24人の親子が参加し、農場でレタスの収穫・試食やお野菜ビンゴクイズが行われました。参加者からは「甘くておいしかった」、「今まで食べたレタスの中で一番おいしかった」といった感想が寄せられました。

共計白加賀梅出荷

５月22日（月）～６月21日（水）、共計白加賀梅の出荷が行われました。昨年は雹害などにより出荷量が減少しましたが、本年は品質・数量ともに好調なものとなりました。１人でも多くの消費者に食べてもらえるよう、生産者、ＪＡ関係者、当県本部担当者一同願っております。

TAC及び営農・経済渉外担当者研修会

５月24日（水）、担い手推進課はＪＡぐんま研修センターで「令和５年度【初級編】TAC及び営農・経済渉外担当者研修会」を開催し、県内８ＪＡおよび当県本部より24人が参加しました。TACの活動について説明があったのちに、講師にウェルネスコーディネーターの渡辺浩子氏を迎え、「セールスコミュニケーション力の向上」についての研修が行われました。参加者は聞き方や伝え方など推進活動に必要なスキルをロールプレイングを通じて習得しました。

ＪＡ佐波伊勢崎 トップセールスで管内野菜をPR

５月27日（土）、ＪＡ佐波伊勢崎は東京シティ青果でトップセールスを開催し、当県本部園芸販売課も参加しました。この事業は、佐波伊勢崎管内で生産された農産物を仲卸業者や量販店へ向けてPRを行い、一層の消費拡大を図ることを目的としています。当日は、東京シティ青果場内にて伊勢崎市の臂市長、衆議院議員の井野議員、ＪＡ佐波伊勢崎の森村代表理事組合長による挨拶が行われ、東京シティ青果内の多くの関係者に向けてPRを行うことができました。

家畜に感謝し供養

６月５日（月）、（株）群馬県食肉卸売市場で「畜魂祭」が行われました。この式典は、豊かな食生活に資するために命を捧げた家畜に感謝し、その魂を慰めること

を目的として開催されています。神主による神事が執り行われた他、代表者が畜魂碑へ玉串を奉奠し、命を捧げた多くの家畜の安らかな冥福を祈りました。

危険物（乙4）直前特訓コースの開催

６月７日（水）、８日（木）の２日間、石油課はＪＡビルで危険物取扱者（乙４）試験へ向けた「危険物（乙４）直前特訓コース」を開催し、各給油所職員およびＪＡ担当者延べ15人が受講しました。石油課今村担当が講師を務め、試験の対策方法や合格のためのポイント等について説明したのちに、模擬試験を実施しました。参加した受講者は、試験合格に向けて熱心に受講していました。

夏のご挨拶におすすめのスイーツや、すき焼きセット、うどんなど、バラエティに富んだお中元ギフトをご用意しております。お世話になっている方へ、群馬県産のこだわり素材を使用したギフトで感謝の気持ちを伝えませんか。

おいしい日本と暮らそう
JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201

がんばってます!

JA嬬恋村　大笹支所

黒岩　諒介さん

＼ Profile ／

くろいわ・りょうすけ（31歳）

趣味・特技…… ゴルフ
好きな食べ物…… キャベツ、寿司

▼職場の皆さんから見て…
人当たりがよく、知識も豊富なので頼りにされています。若手職員の中でも特に率先して行動してくれています。

▼受発注業務を行う黒岩さん

▼肥料を運ぶ黒岩さん

「若い活力で地域農業と生産者の力になりたい」

―入組して何年目ですか？

12年目です。

―JAに就職したきっかけは？

就職するまで農業に直接的なかかわりはなかったですが、周囲に農業を営む方が多く、自然と地元の農業に携わりたいと思うようになり、JAへの就職を決めました。

―実際に働いてみていかがですか？

職場環境が良く職員同士一致団結して働いています。

農業は天候の影響を受けやすく責任感や大変さもありますが、職員同士の連携のおかげでやりがいや充実感を感じながら業務に取り組んでいます。

―お仕事内容を教えて下さい。

営農資材の受発注や組合員への発送業務の他に営農指導も行っています。営農指導では、生産者の方へキャベツの生育の過程での肥料や農薬の提案も行っています。

―心掛けていることはありますか？

生産者が困っていないか先回りして察知し、素早い行動がおこせるようにしています。生産者が抱えている困りごとには、責任を持ち生産者目線でフォローができるよう心掛けています。

―やりがいを感じるときは？

生産者と時間をかけて築きあげてきた信頼関係が深まり、困り事を抱えているとき実際に頼っていただけたと実感できた時にはやりがいを感じます。

―休日はどのように過ごされていますか？

息子と遊んだり家族で過ごすことが多いです。

―今後の意気込みをお聞かせください。

組合員の方々を第一に、人との繋がりを大切にしていきたいと思っています。嬬恋村のキャベツ栽培を営農面からサポートし、生まれ育った地域のさらなる発展と貢献の手助けをしていきたいです。

―黒岩さん、これからも地域と組合員さんのために頑張ってください！ありがとうございました。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JA嬬恋村

▲ 女性部役員による集まった食品の仕分け作業の様子

フードドライブを開催

JA嬬恋村女性部では３月17日にJA嬬恋村本所にてフードドライブを開催しました。

フードドライブとは自宅や商店などで使い切れず、余ってしまった食品を持ち寄ってもらい、子供食堂や福祉施設に寄付する活動です。JA嬬恋村女性部では初の試みとなり、集まるのかと不安もありましたが、皆さんのご協力のおかげで予定していたよりも多くのインスタント食品やレトルト食品、缶詰など様々な種類の食品を集めることができました。『食品ロス』はもちろん『ひとり親家庭』や『コロナ禍で生活が苦しくなってしまった方』など多くの方に提供していけたらと考え、今回集まった食品は嬬恋村社会福祉協議会に寄付させていただきました。

また、JA嬬恋村女性部では今後もこの活動を続けていきたいと考えています。

JA佐波伊勢崎

合併30周年記念式典を開催

JA佐波伊勢崎は６月２日、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（伊勢崎市文化会館）で組合員・関係者など約300人を集め、合併30周年記念式典を開きました。また、地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、主力品種のお米「あさひの夢」300㎏とJAオリジナル商品「絆の郷うどん」300袋を伊勢崎市および玉村町の社会福祉協議会へ贈呈しました。

式典では、歴代の常勤役員・参事も招待し、代表して発足当時に副組合長を務めた木暮幸男氏に感謝状を贈呈しました。また、合併30年の歩みを記した記念誌を作って配布するとともに、その成長を振り返りながら更なる飛躍を誓いました。

▲ 社会福祉協議会（中央）に贈呈する
森村孝利組合長（左）と重田茂副組合長（右）

JA佐波伊勢崎は1993年３月にJA伊勢崎市・JA佐波東村・JA群馬境町・JA玉村町の４JAが合併して誕生。その後JA赤堀町が加わり、現在の大規模JAとなりました。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅣ〈７月号〉／JA群馬中央会	７月３日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月９日(日)	AM 8:00～ 8:30
食で夏バテ予防!!／Aコープ東日本	７月10日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月16日(日)	AM 8:00～ 8:30
シーズン到来！嬬恋高原キャベツ／JA嬬恋村	７月17日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月23日(日)	AM 8:00～ 8:30
えだまめ（案）／JAにったみどり	７月24日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月30日(日)	AM 8:00～ 8:30
彩りあふれる花の産地／JA甘楽富岡	７月31日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※８月６日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

なすと豆腐のクミン風味揚げ浸し

材　料

２人分　　（１人分75kcal）

なす……２本
豆腐……1/4丁
だし汁……100cc
麺つゆ……大さじ２
酒……大さじ１
塩……小さじ1/4弱
片栗粉……大さじ１強
揚油……適量
クミンシード……小さじ１
青じそ……２枚

作り方

1 なすはヘタを切り、縦半分に切って表面に縦横の格子の切り込みを入れる。

2 1を縦４～５等分、豆腐は１㎝角に切り片栗粉をまぶす。

3 揚油を熱しなすを揚げたら、豆腐をきつね色にカラッと揚げる。

4 だし汁に麺つゆ・酒・塩・クミンを合わせ、揚げナス・豆腐をつける。

5 器に盛り青じその千切りを天盛に飾る。

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

花木流通センター便り

開催日　7月15日㈯～16日㈰

内　容　アグリマシンフェア2023出店

●定休日▶毎週火曜日

※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU
花木流通センター

新鮮ぐんま みのり館

	営業時間	定休日
花木流通センター	4・5月:9:00~17:00 6~3月:9:00~16:00	4月・5月:無休営業 6月~3月:毎週火曜日定休
みのり館	4~3月:9:00~17:00	年末年始を除いて無休営業
棟名十文字うどん	4~3月:11:00~14:30	

住　所
お問合せ

前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番　JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp

□発行／令和5年7月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.zennoh.or.jp/gm/　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229
R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOYINK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。